

投資事業評価調書（新規）

部課室名	農 林 水 産 部 農 林 水 産 局 農 地 整 備 課	記入責任者職氏名 (担当者氏名)	農地整備課長 松 浦 猛 (課長兼整備係 坊垣 昌明)	内線	4003 (4016)
------	-------------------------------------	---------------------	-----------------------------------	----	----------------

事業種目	ほ場整備	事業名	事業区間	総事業費	約1億円
		基盤整備促進事業 (農地等高度利用促進事業・農地維持保全型)	羽安地区	内用地補償費	約0.09億円

所在地	事業採択 予定年度	着工予定 年 度	完成予定 年 度
西脇市羽安町	H 1 7	H 1 7	H 1 9

事業目的	事業内容
<p>緑豊かな田園景観を保全していくとともに、面的整備による営農環境の改善、作物増産による農家所得の向上を図ることを目的とする。</p> <p>また、地形に合わせた区画形状に整備し、低コスト化を図る。</p> <p style="text-align: center;">事業主体：西脇市</p>	<p>区画整理 7.0ha</p> <p>工事費の負担割合 (国50% 県17% 市13% 地元20%)</p>

評価視点	評価結果の説明
(1)必要性	<p>当地区は、水稻作を中心として、豆類、野菜類等を生産しているが、現在の耕作地は未整備であり、道路は狭小で各ほ場に接しておらず、水路も土水路であるため、営農に多大な労力を要している。</p> <p>このため、ほ場整備の実施により、営農の機械化、水管理の合理化を図るとともに、設立予定の集落営農組織への農地集積を促進し、農業生産性の向上と農業経営の安定を図る。</p>
(2)有効性・効率性	<p>投資効率 1.31 所得償還率 25.6%</p> <p>投資効率が1.0以上であり、所得償還率も40%以下のため、事業としての効果が十分に期待できる。</p> <p>同意率 100% (36戸 / 36戸)</p> <p>用地創設により、地域整備計画(道路整備：県道中安田市原線)の推進に貢献できる。</p>
(3)環境適合性	<p>道路の砂利舗装等については、再生砕石を積極的に使用する。</p> <p>地区内水路の一部を土水路とするとともに、その他の水路からカエルなどの小動物が這い上がる柵を設置し、生態系に配慮する。</p>
(4)優先性	<p>周辺農地は、ほ場整備済みで効率的な農業が営まれているが、当地区のみが未整備農地であるため、集落営農組織への農地集積の大きな阻害要因となっている。</p> <p>当事業における換地手法により、道路拡幅用地の創設を予定している。</p>